

公表

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

| | |
|------|--------------------|
| 事業所名 | 発達支援ルーム ピースプラント東淀川 |
|------|--------------------|

公表日 2025年3月1日

利用児童数 63人

回収数 48人

| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|----------------------|---|----|---------------|-----|-------|--|---|
| 環境・ 体制 整備 | 1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。 | ○ | | | | 同時に2名療育可能なスペースを十分に確保されている。 | 今後も安全点検を継続し、運営する。 |
| | 2 職員の配置数は適切であると思いますか。 | ○ | | | | 3人以上のスタッフが常駐している。 | 他店舗と連携をとりながらサービス提供を行う。 |
| | 3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。 | ○ | | | | 共用エレベーターがあり、車いすやバギーを利用の方でも利用できる環境となっている。 | 利用時に合わせた対応を継続する。 |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。 | ○ | | | | 清掃が行き届いている。 | 日々の業務後の掃除や1カ月に一回の頻度での大掃除、遊具の安全性の点検を実施している |
| 適切な 支援の 提供 | 5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。 | ○ | | | | 半年に一度モニタリングや、日々の療育のフィードバックで専門性のある情報共有をしております。 | 保護者の方の話の聞き取りや情報共有をより専門性を持たせて実施する。 |
| | 6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。 | ○ | | | | マンツーマンの運動療育を実施されているから。 | 理念に基づいた支援を実施していく。 |
| | 7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。 | ○ | | | | 半年に一度モニタリングや日々の療育のフィードバックを踏まえて計画を作成されている。 | 保護者様との意見交換を増やしていく。 |
| | 8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | ○ | | | | 5領域を支援内容に反映させることで、本人支援、家族支援、地域支援・連携を意識した内容が計画に反映されている。 | 保護者様に分かりやすく具体的に伝える。 |
| | 9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。 | ○ | | | | フィードバックの内容が支援計画の内容に沿っていると感ずる場面が多い。 | 療育、フィードバックを支援計画の内容に沿って実施出来るようにより意識する。 |
| | 10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。 | ○ | | | | 自主性・主体性を尊重して活動プログラムを決めるため固定化しないように工夫されている。 | その日、その時の子どもたちにあった活動を提供していく。 |
| 保護者 への 説明 等 | 11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。 | | | ○ | | 機会がない。 | 本人の課題に必要な支援の場合は検討する。 |
| | 12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。 | ○ | | | | 契約書、重要事項説明書で説明済み。 | 契約の際に詳しく説明し、都度質問に答える。 |
| | 13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。 | ○ | | | | 計画書を見せて頂きながら、説明を聞いた。 | 今後も継続していく。 |
| | 14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。 | ○ | | | | 家庭でも出来る支援を教えてもらった。 | 今後も必要な場合は実施していく。 |
| | 15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。 | ○ | | | | 毎回、療育場面を見ており、利用の際に意見交換、情報共有をしている。 | こどもの理解を深めるために確認を徹底する。 |
| | 16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。 | ○ | | | | 利用の際に意見交換、情報共有をしている。 | 保護者の変化にも気付き支援していく。 |
| | 17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。 | ○ | | | | 今後の支援を寄り添い考えてくれる。 | 今後も継続していく。 |
| | 18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | | | | ○ | 保護者様の交流の場を設ける機会はない。 | 今後も必要な場合は実施していく。 |
| | 19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | ○ | | | | 適切な助言をいただいている。 | 保護者の方の悩みに対して、相談・助言の中で支援する。 |
| | 20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。 | ○ | | | | 毎回の利用時に必ず職員方と直接会話を出来ている。 | 情報交換の時間を確保する。 |

| | | | | | | | |
|---------|----|--|---|--|---|---------------------------|--|
| | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。 | ○ | | | 掲示板やSNSで発信されている。 | 保護者の方に情報を開示し、説明する。 |
| | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。 | ○ | | | 外部に持ち出す際は事前に確認や同意書の記載がある。 | 書類などは確実に施錠できるロッカーに保管している。 |
| 非常時等の対応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | | | ○ | 機会がない。 | 緊急時の対応に関して、フローチャート式のマニュアルを作成し、準じた対応が出来るように職員に情報共有している。 |
| | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。 | | | ○ | 機会がない。 | 半年に1度療育時間の中で利用者様にも協力いただきながら避難訓練を実施している。 |
| | 25 | 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。 | ○ | | | 虐待の対策など契約時に説明がある。 | 全体ミーティングにて研修を行うなどし周知している。 |
| | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。 | ○ | | | けが、事故時に丁寧な説明がある。 | 怪我、事故が発生しないように日々業務の中で工夫する。 |
| 満足度 | 27 | 子どもは安心感をもって通所していますか。 | ○ | | | 楽しみに利用しています。 | 安心してもらえるように関係性作りを大切にします。 |
| | 28 | 子どもは通所を楽しみにしていますか。 | ○ | | | 楽しみに利用しています。 | 子ども達に楽しんでもらえるように引き続き支援していく。 |
| | 29 | 事業所の支援に満足していますか。 | ○ | | | マンツーマンで見守る支援が満足です。 | サービスの向上に引き続き務めます。 |

公表

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

| 事業所名 | 発達支援ルーム ピースプラント東淀川2くみ | | 公表日 | | 2025年 3月 1日 | | 利用児童数 | 64人 | 回収数 | 60人 |
|--------------------------------------|-----------------------|---------------|-----|-----------------------------------|--|---|-------|-----|-----|-----|
| チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 | | | | |
| 環境・ 体制 整備 | 1 | 63 | | 1 | 療育室が広く、子どもが大きく身体を動かすことが出来ている。 | 職員やマットなどで仕切りを作り、ボールなどが跳んで行かないように工夫を行う。 | | | | |
| | 2 | 64 | | | 子どもの様子をよく見て療育を行って けている。 | 今後も保護者の方と子どもの情報交換を行い、成長を促していきたい。 | | | | |
| | 3 | 64 | | | エレベーターの設置はあるか。 | 必要な方には介助したり安全な方法で来所していただけるように配慮している。 | | | | |
| | 4 | 64 | | | 使用する道具は清潔ですか。 | 毎日の清掃・消毒を徹底している。 | | | | |
| 適切 な 支 援 の 提 供 | 5 | 64 | | | 先生たちが子どものことを理解しながら取り組んでくれている。 | 子ども自身との関わりや保護者様への聞き取りなどを通してより理解を深めている。 | | | | |
| | 6 | 64 | | | 私たちのニーズに合わせた計画を作 てくれている。 | 療育内での行動や聞き取りを行い評価し計画を作成している。 | | | | |
| | 7 | 64 | | | 支援助画やモニタリングなど半年に一 度以上、説明を受けている。こちらか ら支援助画について相談したら修正し ていただいた。 | 保護者の方と情報共有を行い、支援助画とモニタリングを作成している。 | | | | |
| | 8 | 64 | | | 保護者の希望を取り入れながら子ども に合った計画を設定して頂いている。 | 今後も子どもや家族に支援出来るように していきたい。 | | | | |
| | 9 | 64 | | | 子どもに合った支援が行われており、 とても成長を感じる。 | 今後も子どもの成長に合わせて支援をし ていきたい。 | | | | |
| | 10 | 64 | | | 活動内容が子どもに沿った内容になっ ている。 | 個々に合わせた活動を考案し、マンネリ 化しないようにする。 | | | | |
| | 11 | | | | サービスなし。 | 交流を行っていないが、検討していきたい。 | | | | |
| 保 護 者 へ の 説 明 等 | 12 | 64 | | | その都度に説明を受けている。 | 支援助画やモニタリング等、保護者の方 に理解してもらえようとお伝えしてい る。 | | | | |
| | 13 | 64 | | | 支援助画やモニタリングなど直接説明 を受けている。 | 保護者の方と情報交換をしていき、子 どもの成長を促していきたい。 | | | | |
| | 14 | | | | サービスなし。 | 療育後など保護者に情報交換を行い、家 族の方に支援できるようにしていきたい。 | | | | |
| | 15 | 64 | | | 子どもの状況や課題を共有しながら活 動に取り組んでくれている。 | 保護者や職員間の情報の共有を徹底し ていき、保護者とのズレが無いようにする | | | | |
| | 16 | 64 | | | 療育前後で職員と情報交換をしてい る。 | 必要に応じて機会を設けられるようにし ていく。 | | | | |
| | 17 | 64 | | | いつも寄り添って頂きありがとうございます。 | 今後も子ども・保護者様に寄り添いな がら支援していく。 | | | | |
| 18 | | | | サービスなし。 | 勉強会の機会を増やせるよう、検討し てきたい。 | | | | | |
| 19 | 64 | | | 児童発達支援管理責任者や店舗リー ダーが主に対応されている。 | 苦情については、直ちに保護者の方に説 明を行い、適切な対応を行っている。 | | | | | |

| | | | | | | | |
|---------|----|--|----|----|---|--|--|
| | 20 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。 | 55 | 9 | | 個々でのアドバイスが役に立っている。 | 今後より子ども・保護者とコミュニケーションを取りながら意思疎通を図っていく。 |
| | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。 | 64 | | | ホームページや事業所内掲示により掲載されている。 | 保護者の方に分かりやすいようにしていく。 |
| | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。 | 64 | | | ご意見無し。 | 今後も個人情報の扱いには十分注意していきたい。 |
| 非常時等の対応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 64 | | | 避難経路図が保護者席から見える位置に配置してある。 | 今後も定期的に説明を行っていく。 |
| | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。 | 64 | | | 避難訓練に参加したことがありますが、迅速な対応でした。 | 今後も職員の見識を引き上げていきたい。 |
| | 25 | 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。 | 64 | | | 契約時に説明頂いている。 | 今後も定期的に説明を行っていく。 |
| | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。 | 64 | | | 早急な対応をしてくださっている。 | 今後もリスクヘッジを行い、事故などが発生した場合は迅速に対応する。 |
| 満足度 | 27 | 子どもは安心感をもって通所していますか。 | 64 | | | いつも本人が楽しそうにしており、次はいつなのか聞いてきます。 | 今後も皆様が安心して来所していただけるよう努めていきたい。 |
| | 28 | 子どもは通所を楽しみにしていますか。 | 54 | 10 | | 通所を楽しみにしている。本人のやりたいことを出来るだけ実現させている。 | 今後も子ども達が楽しめるような療育を提供していきたい。 |
| | 29 | 事業所の支援に満足していますか。 | 62 | 2 | 1 | 成長に伴った療育が出来ており、子どものペースに合わせて療育をしてくれている。 | 今後も子ども達に達成感を感じてもらえるような支援をしていきたい。 |